

# ウインドミル・ ベイベー

Windmill Baby

出演 大方斐紗子 Hisako Okata  
演奏 バロンなかざわ Baron Nakazawa

作 デービッド・ミルロイ  
Written by David Milroy

翻訳 須藤 鈴  
Translated by Rei Sudo

演出 和田喜夫  
Directed by Yoshio Wada



5.8 sat ~ 5.10 mon  
《東京》座・高円寺2

6.3 thu  
《いわき》いわき芸術文化交流館アリオス

6.5 sat ~ 6.6 sun  
《仙台》白鳥ホール

# ウィンドミル・ベイビー

作 デービッド・ミルロイ Written by David Milroy  
 翻訳 須藤 鈴 Translated by Rei Sudo  
 演出 和田喜夫 Directed by Yoshio Wada

出演 大方斐紗子 Hisako Okata  
 演奏 バロンなかざわ Baron Nakazawa

## 2008舞台ベストワンの1本に選ばれた話題作を再演!!

『ウィンドミル・ベイビー』は、過酷で、しかし夢のような時間を描いた傑作戯曲です。魅力に満ちたこの作品によって、作者のデービッド・ミルロイは、ホワイト・パトリック賞(戯曲賞)をアボリジニとして初受賞しています。この作品は2008年12月に東京で上演しましたが、テアトロ「2008舞台ベストワン」、悲劇喜劇「2008年演劇界の収穫」等で複数の演劇評論家に取り上げていただき、また多くの観客の方からも再演の希望を頂き、東京、福島、宮城で再演することを決定いたしました。

そしてこの作品の見どころは、何と言っても、数々の舞台・映画で活躍中の大方斐紗子が、12人の登場人物をひとりて演じるといふ事! どうぞご期待下さい。

また、ヴォードビルの新鋭・バロンなかざわがウクレレで参加し、作品世界をその生演奏でひきかたえています。

### 【ものがたり】

西オーストラリア北部のある牧場にやってくるアボリジニの老女・メイメイ。

自分が洗濯女としてそこで働いていた過去を振り返る。

メイメイは、牧夫のマルバーンを料理女のサリーと取り合った末に結婚する。メイメイが身ごもり、夫は彼女にルビーの指輪を贈って赤ん坊が女の子であればルビーと名付けることを決める。しかし冷酷な白人の主人に過酷な労働を強いられ、最初の子供を早産で亡くしてしまう。アボリジニの庭師ワンマンは、自分の手 入れする庭にその子供を埋めてくれる。

身体の不自由なワンマンは白人の奥さんを好いている。酒を飲むと荒れて、妻や使用人に辛くあたる白人の主人は、子供を欲しがっていないが、やがて奥さんに子が宿る。そして悲しい出来事が起こり、メイメイも巻き込まれていく…。

### 【出演】



#### 大方斐紗子

1939年福島生まれ。現代制作舎所属。俳優養成所卒業後数多くの舞台、TV、映画等に出演しているが、演出家やプロデューサーから彼女でなければという熱烈なラブコールを受け続ける女優として活躍中。演劇企画集団楽天団への出演は「居留地姉妹」「クッキーズ・テーブル」に続き3本目。《最近の主な舞台》「アイ・ラブ坊ちゃん」「見よ! 飛行機の高く飛べるを」「雪の女王」「出番を待ちながら」「ハロルドとモード」「にんぎょひめ」ほか《最近の映画》「こぼろぎ嬢」「ラーメンガール」「うん何?やまたのおるち伝説」《最近のTV》「のだめカンタービレ」「風のガーデン」など。また2009年11月と2010年2月に池袋あうるすぽっとにて「エディット・ピアフに捧ぐ」と銘打って佐藤充彦のピアノでシャンソンのソロコンサートを開き、大好評を博す。



#### 【演奏】

#### バロンなかざわ

劇団汎マイム工房出身。歌、パントマイム、一人芝居、タップダンス、ウクレレ、ジャグリング、手作り打楽器などを組み合わせた「ヴォードビショ」を行っている。どこへでも出向き、庶民的で生活感溢れるユーモア満載のショーを展開している。チャップリン、寅さん、エノケンが大好き。ホームページ <http://baronkzw.com/default.aspx>



#### デービッド・ミルロイ

デービッド・ミルロイは、劇作家のみならず、ドラマタージュ、演出家、ミュージシャンなど多様な活動で知られている。1957年、西オーストラリア州パースで生まれるが、家系は西オーストラリア西部の Palku 族である。「ウィンドミル・ベイビー」は2003年に、権威あるパトリック・ホワイト賞を受賞。初の単独受賞であっただけでなく、初のアボリジニ作品の受賞であったことで、新たな歴史を築いた。このほか多数の芝居を執筆、共同執筆、演出し作曲や音楽監督を務めた作品も数多い。今回は東京での上演に合わせて来日し、アフタートークに出演予定。

### 【STAFF】

美術:香坂奈奈 照明:佐藤 恵 音響:木下真紀+宮崎淳子(サウンドウィーズ) 衣裳:梶山知子 ドラマタージュ:須藤 鈴  
 舞台監督:亘理千草 宣伝美術:今井千恵子(n.b graphics) 宣伝写真:林 喜代種 舞台協力:神崎剛一  
 制作協力:柴田 環 制作助手:山口めぐみ 会沢ナオト 制作:上田祐子(office Mube)  
 協力:(有)現代制作舎 SENDAI座★プロジェクト おろしまち舞台芸術支援会議 竹内あゆみ 北島緑 長谷川泰子 山崎恵美子

助成:豪日交流基金

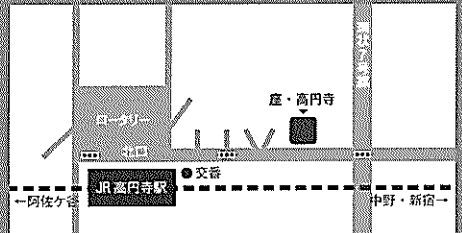


後援:オーストラリア大使館



演劇企画集団 楽天団 〒181-0013 三鷹市下連雀5-3 シティハイツ吉祥寺通り4-70

### 【会場】



#### 《東京》座・高円寺2

〒166-0002 杉並区高円寺北2-1-2  
 TEL 03-3223-7500 <http://za-koenji.jp>

2010年 5月8日~10日

5月8日(土) 7:00 ★

5月9日(日) 2:00 ★

5月10日(月) 2:00

★8、9日終演後に作者デービッド・ミルロイ氏を迎えてのアフタートークを予定しています。

いわき市生涯学習プラザ	LATOV ●	みずほ銀行
●1ビル 秋田銀行 ●	いわき市総合図書館	国産銀行
東邦銀行 ●	ピュアベルグイ いわき	平十五町目住車場 田
平野川車場 田	いわき市文化センター ●	市立美術館
皇子町車場 田	市立美術館 新設校舎 田	●MIT
●池袋駅	平中央公園	コジマ ●
梅本車場 田	★Alios	小多美 ●
●出発	●みれ	●新川

#### 《いわき》いわき芸術文化交流館アリオス

〒970-8026 福島県いわき市宇三崎1番地の6  
 TEL 0246-22-7417 <http://iwaki-alios.jp>

6月3日(木) 2:30



#### 《仙台》白鳥(しらとり)ホール

〒980-0821 宮城県仙台市青葉区春日町6-1  
 白鳥ビル8F

6月5日(土) 6:30

6月6日(日) 2:30

受付開始 各回とも1時間前  
 開場予定 各回とも30分前

日時指定 全席自由席

前売・予約 ¥3000

学 生 ¥2500 (予約・当日とも。要学生証提示)

当 日 ¥3300

\*学生券はオフィス・ムベでのみ取り扱い

前売開始 2010年3月25日(木)

#### 【前売取り扱い】

●電子チケットぴあ TEL 0570-02-9999  
 (Pコード:402-781)

●アリオスチケットセンター TEL 0246-22-5800  
 (いわき公演のみ)

ご予約(各公演日の前日まで受付、当日は劇場まで)  
 ホームページ <http://mube.officemube.com/>

#### 【お問合せ】

オフィス・ムベ TEL 042-727-8640

公演当日お問合せ TEL 090-9689-4450(上田)